

元プロ野球選手の今岡さんの
熱血指導（野球教室）



月第九演奏会で
満席の文化センター月



藤岡 緑 議員

指定管理者制度で住民サービスへの影響は

制度導入後、現在まで大きな問題はない

問

住民が幅広く利用する体育館や文化センターを民間に管理運営させる指定管理者制度の導入後、約9か月になるが住民サービスの低下や問題点などはないのか。

教育長

昨年4月より民間企業のノウハウを活用し住民サービスの向上を図るためこの制度を導入した。スタートと同時に施設の責任者と毎月連絡会を実施し情報交換、日程調整などを行っている。改善点があれば指導、助言を展開し好評を得ている。今後とも指導監督は続けていく。

住民ニーズに即した「まさきふれあい学園」を

生涯学習活動の後押しとなる講座をめざす

問

まさきふれあい学園は、多様化する住民のニーズに十分に対応していないのでは。今後の町の取組みを問う。

教育長

住民の生涯学習の推進を図るため平成8年度よりまさきふれあい学園を始めた。その後、時々の住民ニーズに対応するため年度ごとの見直しを行い講座の改廃また新設を経て現在18講座になっている。マンネリ化や受講生の減少が著しいものは費用対効果を考え廃止、人気のある講座は定数を増やしている。今後とも新たな講座の企画など関係者の意見を聞きながら後押しする。